

社會民衆黨ハ日本帝國主義ノ滿蒙侵略ヲ轉期トシテ完全ナ軍部ノ手先ヘト走ツタ赤松一派ト、社會民主々義ヲ守リ續ケヨウトスル一派ガ分裂シ、農村救済運動ニ於テハ、赤松一派ガ軍部ノ別動體トシテ立チ廻リ、後者ハ完全ニ議會主義的請願運動ヲ高唱シテキル。

彼等ハ要スルニ、一ハ軍部ノフアツシスト政權樹立ヲ支援シ、他ハ議會主義的支配形態ヲ擁護シテキルニ外ナラナイ。ソレ故ニ彼等ノ請願運動ハ、何レモ東京デ、而モ議會ヘノミ起サレテキテ大衆ノ日常利害問題ニハ一切關聯ナク、又大衆闘争ヲ起サウトモシナイノダ。

次ニ幾分左翼的ナ言辭ヲ弄シテキタ勞大黨ハ、之又自テロノ横行ニ慄エ上リ、右ヘ右ヘト移行シテ社民トノ合同ヲ實現セシメテキル。請願運動モ奴等ノハ單ニ喰セモノデ、彼等ハ口先ダケデ反動フアツシストト異ツタ要求項目ヲ掲ゲテキルガ、ソレハ大衆闘争ノ起ル前ニ、先ツ議會ヤ大臣ニ請願運動ヲ起シ、ソレモ幹部ダケヲ寄セ集メ

テ、何時マデモ大衆ノ議會ヘノ希望ヲツナギ止メヨウト骨折ルノデアル。彼等ハ部落ヤ村デ大衆ガ階級闘争ヘ憤起スルコトヲ恐レルガ故ニ、階級闘争ヲ幹部ノ「對政府的要求」トスリカヘテシマツタノデアル。

見ヨ！全國ニ捲キ起ル借金闘争、飯米闘争、肥料闘争ニ勞農大衆黨ノ紳士諸君ガ如何ニ露骨ナ裏切りヲヤツテキルカヲ！

我々ハ以上ノ如キフアツシスト、社會フアツシスト、日和見主義者共ニ巖然ト對立シテ階級的方針ヲ立テ、貧農、中農大衆ヲ動員シ正シク指導シナケレバナラナイ。

最後ニ勞大黨ノカイライト化シ、反動ノ道ヲ邁進スル宣教師杉山ヲ會長トシテ全農總本部派ガ六月拾八日附テ發表シタ「所謂農村救済運動ニ對スルワレラノ方針」ナルインテキ極リナキ方針書ヲ見ヨウ。ソレハ、フアツシストノ請願運動ニ追從シ、先ニ彼等ガ全國ニ發シタ聲明書ト、我々が發表シタ檄トヲチャンボンニシテ、フアツ